



信和株式会社  
証券コード 3447

# 日経 I R ・ 個人投資家フェア 会社説明会

2019年8月23日・8月24日

# 1 信和について

2

## 会社概要

足場を中心とした  
金属加工の製造メーカーです



商号	信和株式会社
代表者	山田 博
本社所在地	岐阜県海津市平田町仏師川字村中30-7
創業	1977年9月
設立	2014年8月
資本金	150百万円
連結売上高	175億円（2018年度）
市場	東証一部、名証一部
証券コード	3447

3



## 創業 42年

岐阜県羽島市に設立し、2004年に岐阜県海津市に移転しました。

## 従業員 155名 (2019年3月31日現在)

6名でスタートした会社でしたが、今では25倍に仲間が増えました！



# 拠点 (国内)

## 営業拠点・工場を国内に12拠点展開

2018年 8月 熊本機材センター開設

2018年 11月 横浜、関西に機材センター開設

2019年 2月 名古屋オフィス開設



名古屋オフィス



横浜機材センター



関西機材センター

## 拠点（海外）

### 2017年に2拠点を展開

フィリピン駐在事務所（マニラ）

ベトナム協力工場（ホーチミン）



ベトナム協力工場



フィリピン駐在事務所

### 2019年

中国に合弁会社を設立予定

## 沿革

1977年

創業



2003年

特機物流部門に進出



1988年

「キャッチャー」の  
製造・販売を開始



2016年

次世代足場「SPS」の  
製造・販売を開始

## 2019年

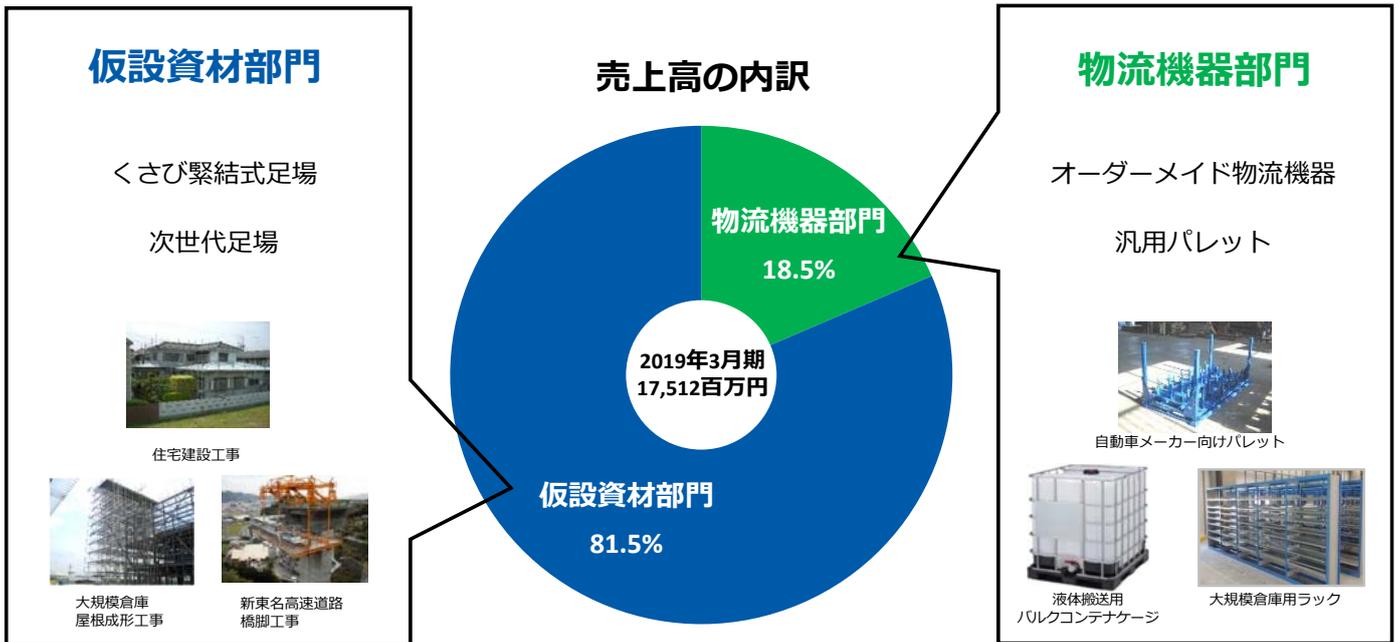
東証・名証一部に上場



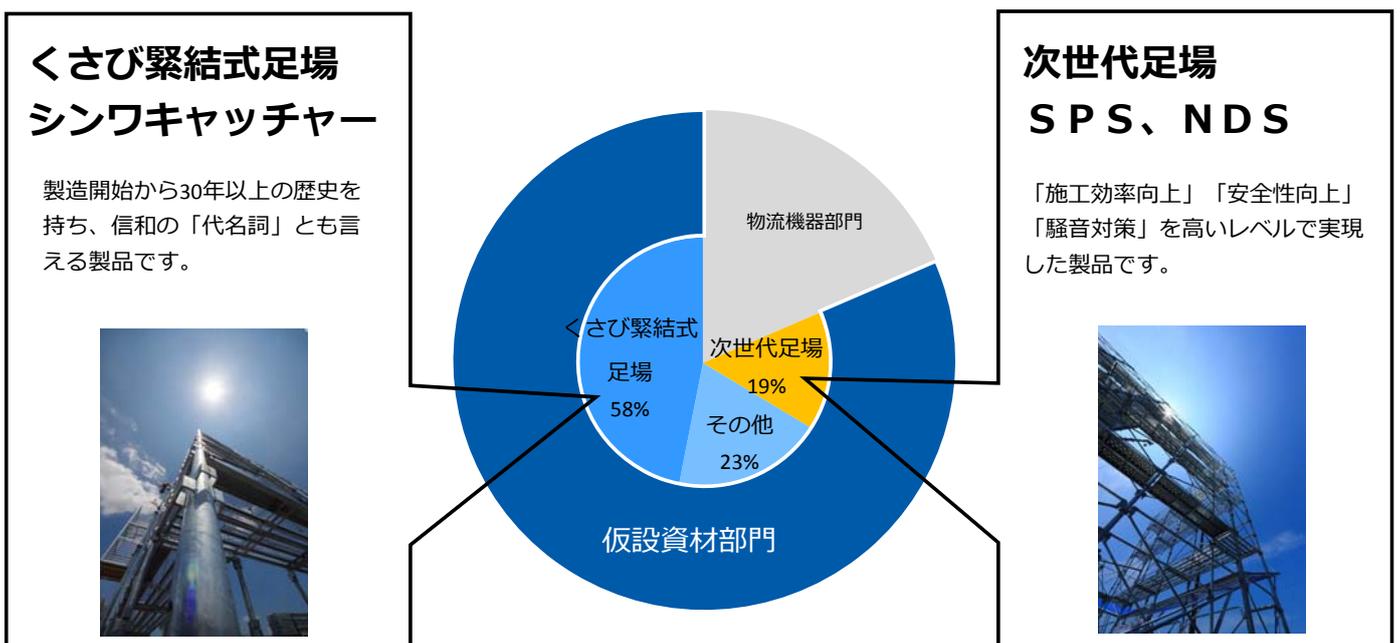
2019年3月末株主数 14,043名

約5割が個人の株主様となっております、多くの個人株主様にご支援いただいております。

## 2 事業について



## 仮設資材部門



当社の主力商品				枠組足場
システム足場			枠組足場	
当社製品	くさび緊結式足場 シンワキャッチャー	次世代足場 SPS NDS		高層・大型向け
用途	低層～中層向け (45mまで施工可能)	中層～高層向け		高層・大型向け
工期	短	短		長
騒音	有	少		少
保管・運搬効率	高	高		中
施工効率	高	高		低
当社製品	低層 (戸建住宅等)	中層 (マンション等)	高層 (大型マンション、ビル等)	大型施設、公共工事

**次世代足場**

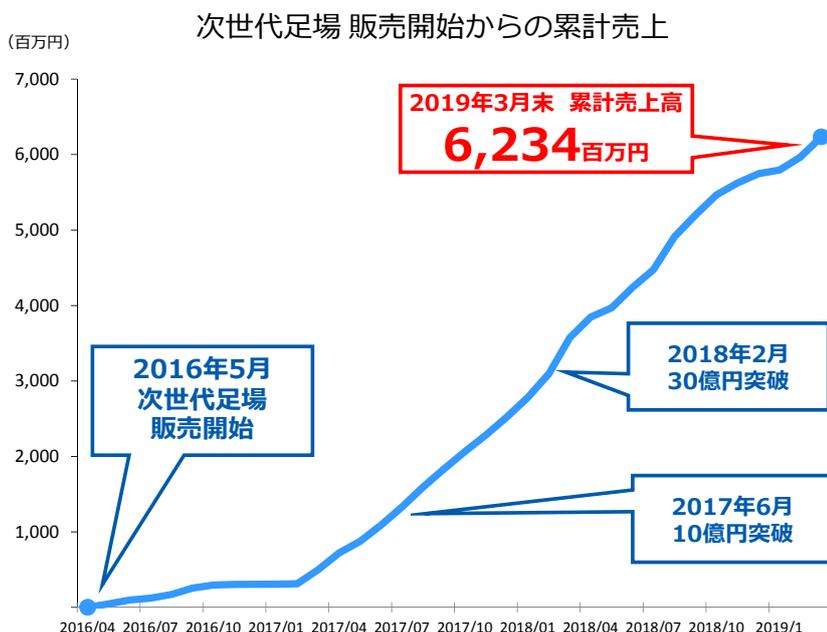
- シンワキャッチャー (くさび緊結式足場)
- SPS (サイレントパワーシステム)
- NDS (ダーウィン)
- 注) 大手リース会社向けに製造・販売

ユーザー：システム足場の施工業者、くさびレンタル企業

ユーザー：システム足場の施工業者、枠組み足場のとび職

ユーザー：枠組み足場のとび職、在庫を持たないとび職

## 次世代足場の拡販



### 累計売上高 60億円突破

建設現場における

- 施工効率向上
- 安全性向上
- 騒音対策 など

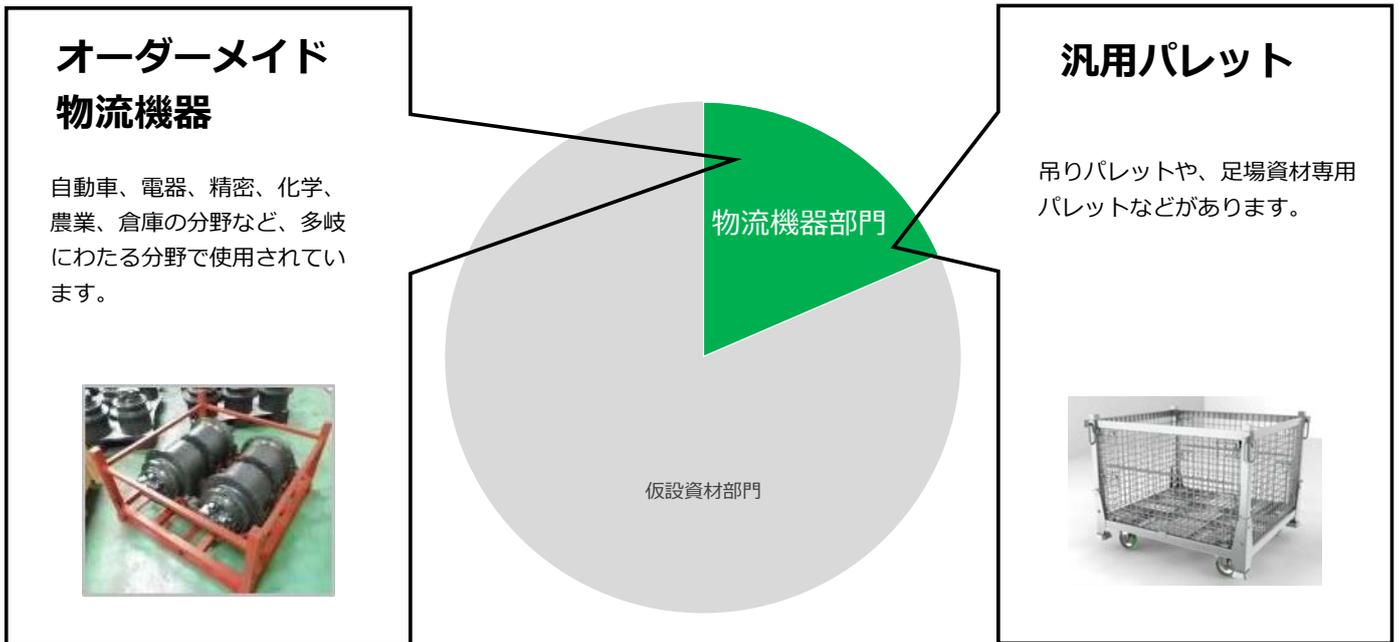
様々なニーズ拡大に応え、発売から約3年で累計売上高60億円を突破しました！

住宅や橋脚の建設はもちろんのこと...



大規模施設の建設にも使われています！





## 信和の第2の柱へ！

金属加工の技術を生かして様々な分野に展開しています。

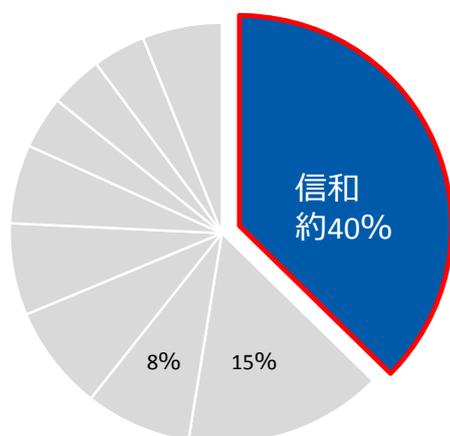
- 大型物流倉庫用ラック
  - 植物工場用多段棚
  - 液体搬送用バルクコンテナケージ
- など



## 3 信和の強み

18

### 市場シェアについて



(注) 2017年9月20日付の自社調査によるものです。

### トップシェア！

出荷金額ベースで約40%を確立。  
お客様からの確かな信頼の証です。

くさび緊結式足場  
販売シェア  
**No.1**

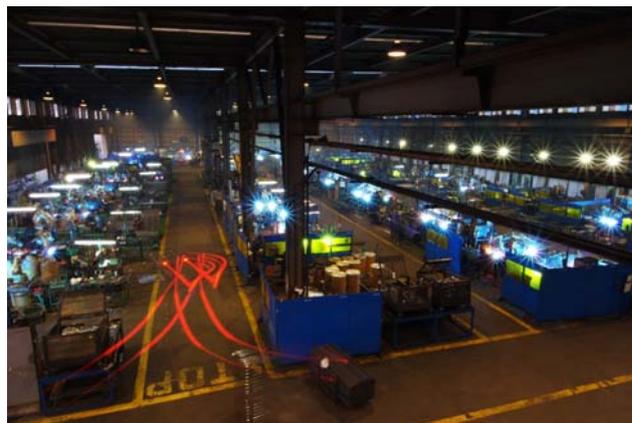
19

敷地面積 40,462平米

東京ドームとほぼ同じ広さ

年間製造量 約47,300トン

業界随一の生産力と多品種生産を両立



溶接ロボット 136台

スピーディーな納品と高い品質水準を保つため、最新の技術と設備で製造しています！

売上高  
**175**億

営業利益率  
**11.2%**

**9**期  
連続増収

(2019年3月期)

ROE  
**10.7%**

(2019年3月期)

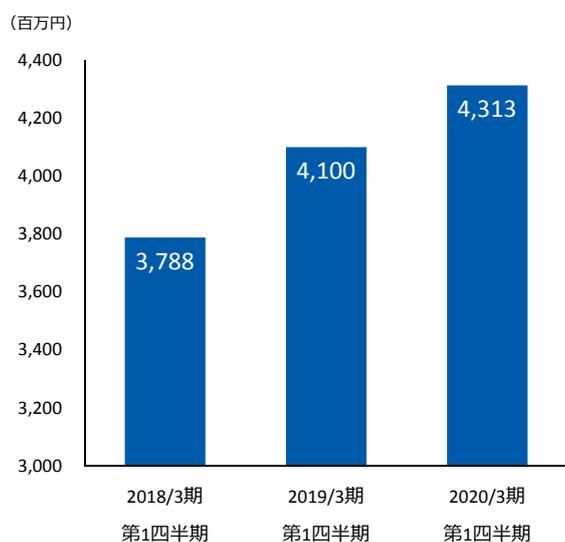
4

# 2020年3月期 第1四半期の状況

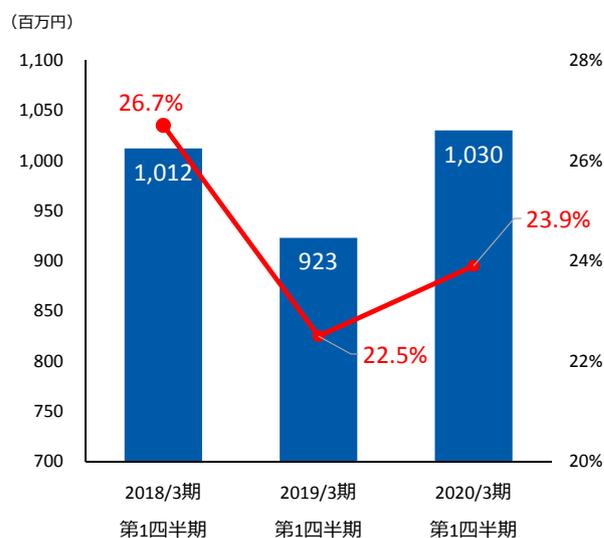
22

## 売上高・売上総利益の推移

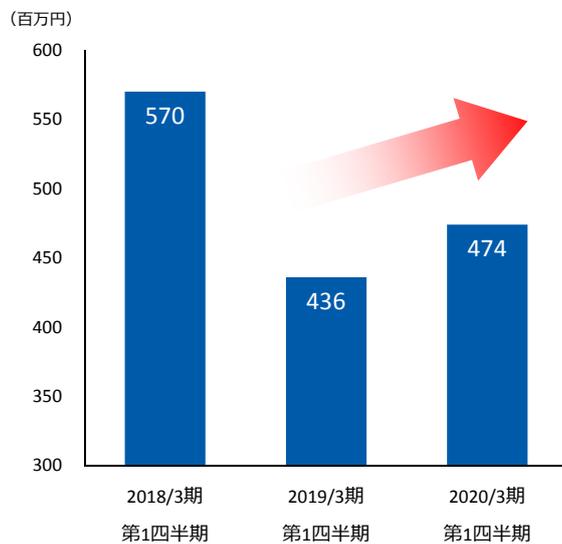
### 売上収益



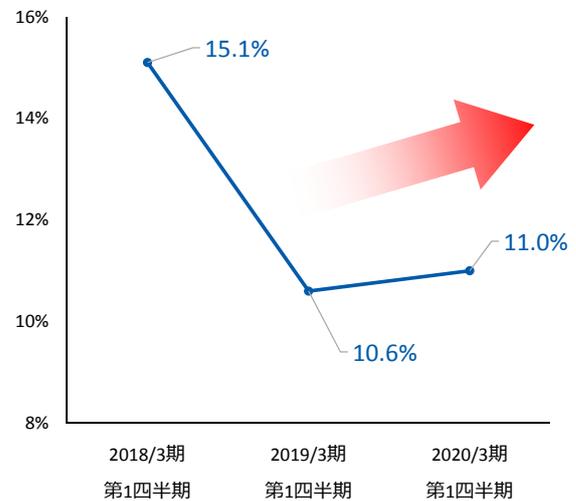
### 売上総利益・売上総利益率



## 営業利益



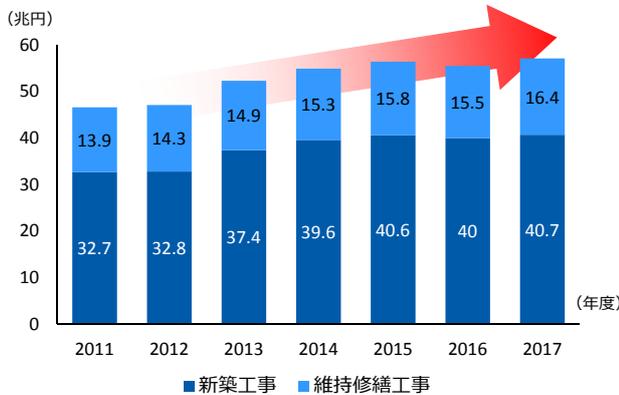
## 営業利益率



# 5 今後の見通し

## 建築投資の増加

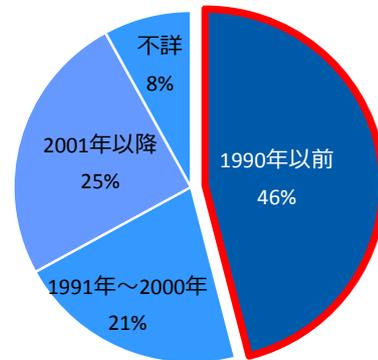
「インフラ長寿化計画」により、近年は、新設工事・維持修繕工事ともに増加傾向



出典：一般社団法人日本建築業連合会「建築業ハンドブック2018」、国土交通省「建設工事施工統計」

## リフォーム需要が増加

築30年以上を迎える住宅が2,385万戸と、全体の半数に迫る。

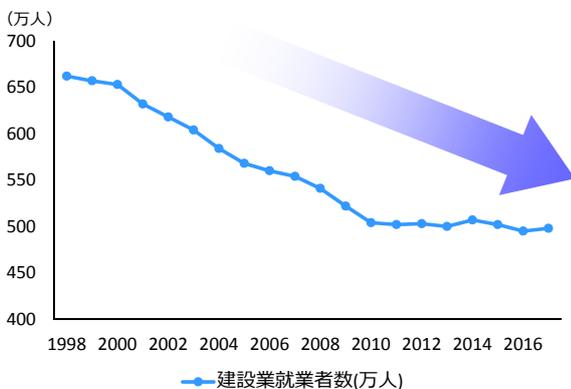


出典：総務省「平成25年住宅・土地統計調査」

**インフラ整備やリフォーム・改修など建設需要は堅調！**

## 就業者不足

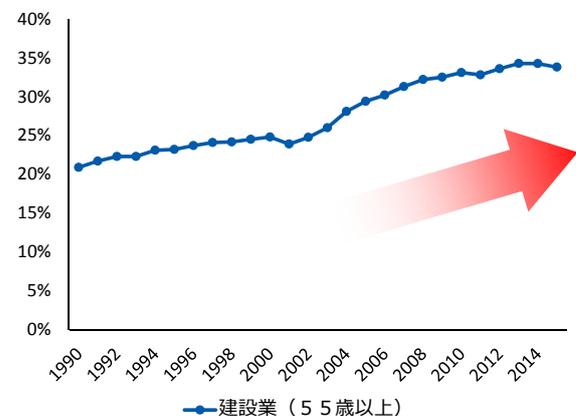
建設投資は増加傾向の一方、建設業就業者数は年々減少



出典：総務省「労働力調査」、厚生労働省「建設労働関係統計資料」

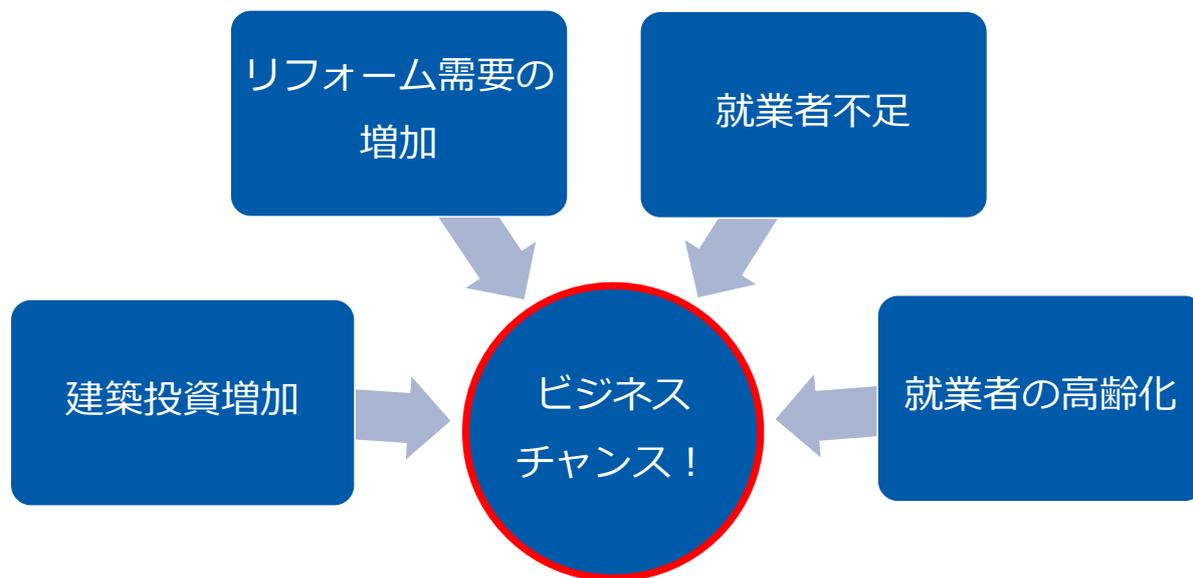
## 就業者の高齢化

55歳以上の就業者の割合が3分の1を占める



出典：「建設業ハンドブック 2018」

**工事現場では一層の施工効率向上、省力化が求められる！**



実績と見通し

(単位：百万円)	2019年 3月期	2020年 3月期予想	前期比 増減
売上収益	17,512	<b>17,000</b>	512百万円減
営業利益	1,963	<b>2,060</b>	97百万円増
営業利益率	11.2%	<b>12.1%</b>	0.9pt改善
当期利益	1,331	<b>1,400</b>	69百万円増

## 5 株主還元

30

### 配当方針

#### 配当政策

当社グループでは、株主の皆様に対する利益還元を経営上重要な課題の1つとして位置付けております。

配当性向目標

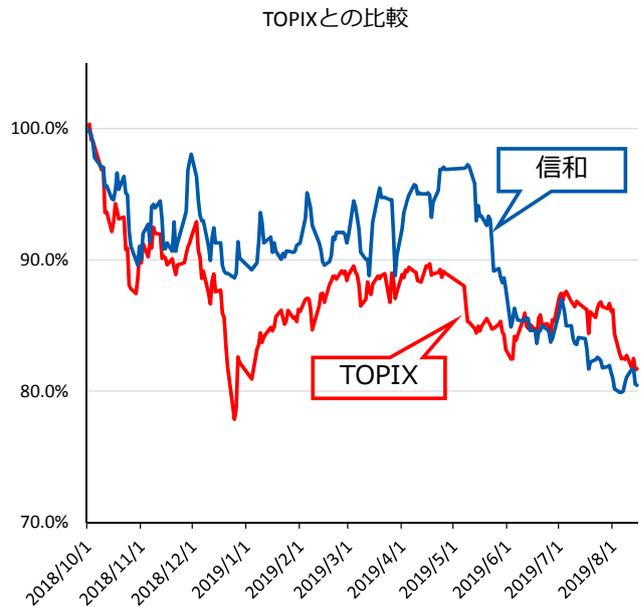
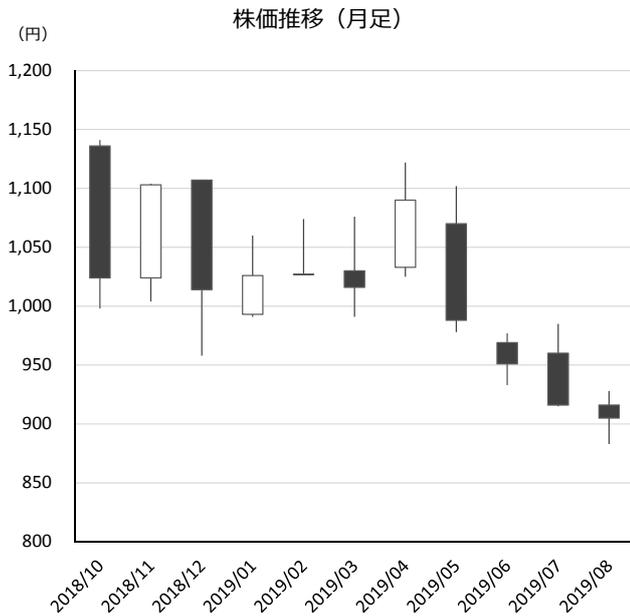
40%  
以上



配当金 2020年3月期

44円 (予定)

# 株価の推移



# 数字で見る信和

証券コード <b>3447</b>	創業 <b>42</b> 年	<b>2019</b> 年 <b>3</b> 月 東証1部上場
売上構成 (2019/3期) 仮設 <b>8</b> : 物流 <b>2</b>	溶接ロボット (2019/5現在) <b>136</b> 台	年間製造量 (2018/3期) <b>47,300</b> トン
<b>9</b> 期連続増収 (2019/3期)	営業利益率 (2019/3期) <b>11.2%</b>	ROE (2019/3期) <b>10.7%</b>
くさび緊結式足場 シェア <b>No.1</b>	1株あたり配当 (2019/3期) <b>44</b> 円	配当性向 <b>40%</b> 以上 目標